静岡のガールスカウト
北へ南へ東へ西へ

今夏は３年ぶりに大規模の事業が計画され、全国が大きな期待と喜びに包まれました。静岡のシニアとレンジャーもまた、一回り大きく成長する機会となりました。

日本のガールスカウト運動
100 周年記念
インターナショナルキャンプ

"Girls Can Change the World" Camp

2022 年 8 月に全国 7 カ所（7 道県）で開催。参加したスカウトを取材しました。

県連主催「壮行会と事前研修」（7 月 10 日県青少年会館）

7月10日に行われた壮行会・事前研修会には、レンジャー4名、シニア22名のスカウトが参加。顔を合わせての準備に、夏の事業への期待が大きく膨らみました。

いろんな県のスカウトと関わっていろんな体験ができて楽しかった。
男女平等について学んで、自分も行動して、男女平等のことを他の人に、知ってほしいと感じた。

Term①
岩手県
国立岩手山青少年交流の家

（参加者）
104 団　小林奈那子
104 団　土屋　凜佳
106 団　永野　華那

インターナショナルキャンプに参加して、いまだにジェンダーロール、ジェンダーバイアスが多く残っていることを実感しました。
ガールスカウトの一員としてジェンダーや女性の権利を発信し、誰もが自由に好きなこと、やりたいことに挑戦できる社会をつくっていきたいです。

（参加者）
12 団　内山　心愛　21 団　仲村　彩良
22 団　松本　直子　24 団　野中　玲奈
25 団　山田　麻央　31 団　渡邉そよ香
51 団　森本　花　51 団　太田　ゆら
56 団　清水　そら　87 団　伊藤　澄美

Term①
長野県
戸隠ガールスカウトセンター

静岡県連盟からはシニア 8 名が参加しました。北海道でよい思い出ができ、良い経験ができました。このキャンプで学んだことをジュニアやブラウニーに伝えたいです。

（参加者）
33 団　橋本　京　33 団　渡辺　咲良
104 団　山田愛乃　104 団　遠藤茉里衣
104 団　土屋侑香　104 団　坂本明香璃
104 団　西島ゆず　104 団　石橋　英

Term②
北海道
国立大雪青少年交流の家

Term②
群馬県
国立赤城青少年交流の家

（参加者）
56 団　杉山真柚
56 団　鈴木　明

初めて全国キャンプに参加しました。キャンプを通して学んだことは、主にジェンダーについてです。ジェンダーとは、「女らしい」や「男らしい」という社会的なイメージや社会的な役割分担のことで、これから私たちは、性別に対する偏見を持たずに、皆がありのままでいられる世界を作っていくことが大切だと思いました。

暑くて大変でしたがカッター体験などの貴重な想い出と仲間ができました！！

（参加者）
28 団　眞野乃瑠
28 団　笠原優衣
56 団　金子日菜
56 団　守井結音

Term②
広島県
国立江田島青少年交流の家

色々な県からきていて皆違っていて、学校では友達を作るのが苦手だけど、友達ができて楽しかったです。ジェンダーだけでなく色々な地域のことも知ることができました。

（参加者）
21 団　佐野　楓
22 団　森田万桜

Term③
奈良県
国立曽爾青少年自然の家

あざれあメッセ

10/29（土）「静岡県男女共同参画センターあざれあ」で開催されました。

インターナショナルキャンプに参加したスカウト３名が参加し、ガールスカウトが取り組んでいる SDG5 について事後研修会でまとめたものを発表しました。沢山の方々がブースを訪れてくれました。ガールスカウトの活動に、興味を持ってくれた親子もいらっしゃいました。
新しい仲間が増えるといいですね。

（山田佐和子）

２０２２年度
ガールスカウト
北陸・東海年長部門事業

２０２２年度は三重県で開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響でオンラインに変更になりました。

オンラインという形でしたが、皆で自分の体との向き合い方について学んでまいりました。私が一番印象に残った事は、自分の中で不快に思う境界線を作っておくべきという事です。
自分の体や心を大切にしていきたいです。

（３４団　柄谷歩佳）

2021 年度　静岡県連盟 寄付者ご芳名

第 33 団 鈴木光子様

2021 年度
静岡県連盟・賛助会員の皆様（敬称略）

少女たちの健やかな成長を応援してくださる「賛助会員」の皆様です。ガールスカウトは、少女たちが自分の能力を発揮して、人の役に立つようにこころがけ、世界の平和を願い幸せな人生を送ることができるようにと、少女の活動を支える運動をしています。継続的なご支援が活動の支えになります。

〈東部〉
飯島好美　井川弘二郎　石川桂子　石村ちよ　石森年一
遠藤耕一　大川敏幸　木下裕子　齋藤浩子　鈴木悦子
鈴木光子　土屋友里佳　鳴戸美枝子　新生孝一　原田一郎
伏見利幸　細井昌樹　町田しげ子　望月恒治　森川和子
谷津倉純子　山口協子　山口肇　湯山清美
（有）富士建材土木　渡邊建築板金　渡邊道夫
第 9 団　第 20 団 SCAPP 一同　第 21 団育成会
第 34 団保護者会　第 56 団育成会　第 61 団父兄一同
第 75 団 SCAPP 一同　第 93 団育成会　沼津・駿東地区
東部新年会　朝霧カーニバル実行委員

〈中部〉
青木貴久子　秋本佳代子　朝原正也　有馬晴香　飯田芳行
石川治夫　漆畑真弓　大石政一　大澤歯科医院　上川陽子
川口早苗　河村卓利　桐原美穂　久保田紀子　小松友次
坂口良子　佐藤寿郎　佐野勝　杉本悦子　鈴木佐知子
瀧厚　瀧喜久枝　瀧宰枝　寺田浩清　寺田亮
常葉英一郎　土橋節子　冨山貞男　中野省吾　萩原辰代
藤田鉄馬　北條金吾　松浦照子　松本千秋　森竹美都
山口光司　山田元　山田延子　山村正行　吉村真幸
依田靖子　渡辺正　第 10 団　第 73 団　第 76 団育成会
第 106 団　静岡ギワニスクラブ　（有）サンエス　国際ソロプチミスト焼津

〈西部〉
伊藤信子　内山賢治　大塚八枝子　大塲美也子　小野孝子
木下悦子　倉見藤子　越川美代　小谷野さな子　杉本範正
杉本美代子　鈴木記代子　鈴木久美子　鈴木節子　高柳昌代
竹島宣子　田中猛　田中美代子　ひまわりおばさん　杢谷俊雄
吉田治郎七　吉田千種　和田玲子　うなちゃん　COCO a ～ ta
西部 SCAPP 会　第 12 団育成会　第 24 団　第 24 団育成会
第 41 団リーダー一同　第 41 団 SCAPP 一同

静岡県連キャンプ　台風直撃で中止

ガールスカウト静岡県連盟キャンプ　Face to Face～あさぎりの自然を感じよう～

9月23日から2泊3日で予定された3年ぶりの県連キャンプは、台風15号の静岡県直撃でやむなく中止になりました。朝霧の自然の中で仲間と共に、楽しい時間を過ごすプログラムが準備されていました。
代替事業として、オンラインイベントを行いました。

実行委員長の言葉

今回のキャンプの中止は残念ですが、コロナ禍に止まっていた活動が動き出したことを嬉しく思います。オンラインという形にはなりましたが、新しい繋がりを持つことができ、交流できたことは収穫でした。
この経験を生かしてスカウトだけでなく、皆が繋がれる様々な手段を学んでいく必要があると思います。また、今回の活動で多くの仲間がいることがわかりましたので、次回は実際に顔を合わせて一緒に活動する場も作ることができたらいいですね。
（小西伸美実行委員長）

オンラインで開催　キャンプファイヤー

10月23日にZoomを利用してオンラインキャンプファイヤーを行いました。エールマスター（キャンプファイヤーのリーダー）を務めたレンジャースカウトは「初めての経験ですごく緊張したけれど、無事にできて良かった。」と話していました。
また、参加したスカウトは、「キャンプの中止は残念でしたが、オンラインでみんなの顔が見られてよかったです。振りつきのソングやゲームなど楽しかったです。エールマスターが進めてくれましたが、私もいつかやってみたいと思いました。」と笑顔で話していました。

素敵なキャンプTシャツ

部門ごとに色違いのキャンプTシャツを作製しました。

オレンジ（Jr）グリーン（Sr）水色（Rr）青（成人）

Leader Camp in 戸隠

（静岡県教育委員会委託事業）

秋の戸隠で自然を感じながらさまざまなことにチャレンジし、楽しく野外のスキルを高める機会となりました。

「野外活動をリーダー自身が楽しみ、技術力を向上して欲しい」「戸隠ガールスカウトセンターの魅力を体感して欲しい」をコンセプトに初秋の戸隠にて25名のリーダーと共に研修会を行ないました。
参加者は、パトロールと協力しプログラムに挑戦する場面や選択プログラムなど、自身の目的を達成させる為のコースにも挑戦しました。
戸隠ガールスカウトセンターは、ガールスカウトの教育的拠点として様々な体験活動の場です。参加者の皆さんのからも次回はスカウトと共に訪れたい！この経験を伝えて行きたい！との声が寄せられ今後につながる研修となりました！

（伊藤）

編集後記

今号から情報委員会のメンバーが新しくなりました。慣れない作業でしたが、今回の反省点を次回に活かしていきたいと思います。広報誌は皆さんからの情報を元に作成いたします。掲載可能な情報がございましたら下記メールアドレスまでお送りください。よろしくお願いいたします。

ガールスカウトしずおか第126号　発行部数2,500部
発行：一般社団法人ガールスカウト静岡県連盟　編集：情報委員会
静岡市葵区田町1-70-1　☎054-252-4840 Fax054-273-7167

■HP　http://www.girlscout-shizuoka.jp
■Facebook　http://www.facebook.com/GS.Shizuoka
■Email　info@girlscout-shizuoka.jp

会員募集中
ガールスカウト静岡県連盟最新情報はこちらから▶

girl scouts Shizuoka

ガールスカウトは わくわく 体験がいっぱい

ガールスカウト しずおか
vol.126　2022年11月発行

話題の「頼朝公」の旗揚げ行列で賑わう三島大社へお参り。浴衣姿で所作や神社参拝の作法を学びました。普段と違う歩き方は大変だったけど素敵なレディへの第一歩になりました。
（第9団　三島市　8月）

佐鳴湖里山で田植えを体験。はじめはたどたどしい手つきでしたが、だんだんと慣れて最後には手早くまっすぐ植えることができました。収穫がとても楽しみです。
（第12団　浜松市　5月）

目的地までの道順をひとつずつのコマで指図する「コマ地図」でウォークラリーを体験。一日スカウトのお友達とたくさん歩いて無事ゴール。豊かな自然に触れることができました。
（第33団　御殿場市　7月）

「ワクワク・ドキドキをみつけよう！2022」各地区リーダーたちが「ちむどんどん」するゲームやソングを企画し、中部地区のブラウニーが集まり楽しい時間を過ごしました。
（中部リーダー会　9月）

ガールスカウトの日

1920年に始まった日本のガールスカウト運動は、第二次世界大戦で中断を余儀なくされました。終戦後の1947年5月22日に再興の第一歩となるガールスカウト中央準備委員会を発足し、この日を記念して『ガールスカウトの日』としています。

中田島砂丘でウェルカメクリーン作戦に参加。地元の高校生と一緒に外来植物の除草作業を行った後、公園に移動してゲームをしました。市内のスカウトが集まるのは10ヶ月ぶり。一般のお友だちも交えて楽しい時間を過ごしました。

「そなえよつねに」をもう一度

台風15号に伴う大雨の影響により清水区では大規模な断水となり、9月24日より6万3千世帯が被害を受けました。国、県、水道事業体を含む市町、自衛隊、海上保安庁などの支援、復旧活動が行われ、9月29日から段階的に解除が始まり10月6日全面解除となりました。
ガールスカウト会員にも被害を受けた世帯があり「一番困るのはトイレが流せないこと。給水されたらまず風呂にためて、トイレを流すのに利用する。」そもそも「給水車が来ても、給水タンクがないため受け取れない。」などの声がありました。

また、清水駅東口には簡易シャワーブースが設置され、利用したブラウニー家庭は「ベビーバスも用意されおり、公衆浴場だとオムツの下の子が入れなかったので、助かりました。」と話していました。
今回の被害を受けて、私たちに何ができるのか、災害に備えて今できることは何か、「そなえよつねに」をもう一度考える機会となりました。